

じ りっ 自律を目指して

京田辺市立田辺中学校

研究部通信 第4号

文責：高野 愛

令和5年11月1日発行

京都府学力・学習状況調査とは…？



みんなで頑張って作り上げた体育大会も終わり、いよいよ3年生は受験に向けてまっしぐら

ですね。どの学年も、あと3週間ほどで期末テストです。フォーサイト手帳を活用しながら、計画的に学習を進めて、自分自身をコントロールしながら頑張ってください。

さて、今回の通信内容は本年度から京都府で新しく始まった学力調査についてです。その名も、

「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」

これは、児童生徒一人一人の学力がどれだけ伸びたかを明確にし、次の学びへつないでいくための調査です。

分かりやすく言うと、**学力の伸び**を測るための調査です。小学校4年生から中学校3年生まで継続して受検し、

結果がパスポートに入力され続けます。皆さんの成長が目に見えて分かるということです。義務教育期間の

小・中学校が6年間にわたり、生徒の皆さんの学力・学習状況を把握し、授業をよりよいものにしていくことが目

的です。個別最適な学びの実現に向けて、京都府全体としても再出発の年です。皆さんにとっては、「どれだけ

自分の学力が伸びたのか」を実感することで、自信を深め、さらに自分の力を伸ばし、自分のよさを活かそうと

していけるのではないのでしょうか。自分の成長を実感し、これまでの学習を振り返り、次の学習に向けたさらなる

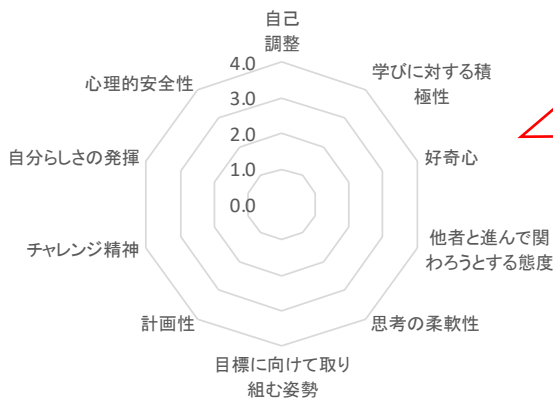
意欲の向上につなげてください。この調査はタブレットを使って試験が行われました。1人1台端末の活用です。

結果は、10月中旬に担任の先生から、返却されましたね。じっくりと、自分自身の結果について見返したでしょ

うか。今一度、分析の仕方や活用方法について、説明をします。おうちの方と一緒に、見直してみてください。

3年生は受験に向けて、そして将来に向けて気軽に自己分析をしてみてください。1・2年生にとっては、来

年の調査で少しでも成長を感じられるきっかけとなるように、今の状況を冷静に分析して対策してください。

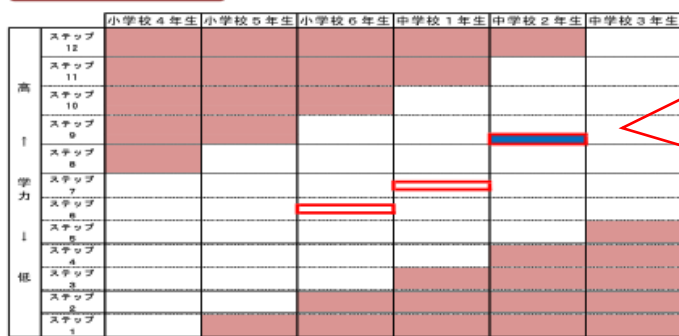


京都府として育みたい力3つの力(主体的に学び考える力・多様な人とつながる力・新たな価値を生み出す力)を、さらに細分化した9項目に分けたグラフになっています。あなたは、どの項目が高いですか？自分の良さはどこでしょうか？この先、どこをさらに伸ばしますか？円は小さくても大丈夫です！それより、他に比べてどれが自分の良さなのかを見つけてください。

学習の方法に対する質問調査結果です。この数値は、「当てはまると答えた人が、良い。」というわけではありません。学習の方法について、自分がどのように現状とらえているのかを知るための調査です。違う方法を試してみたり、自分の得意な方法を磨いてみたり、学習方法の手段は、たくさん選ぶことができます！

問題を解くとき、解き方がわからなくても、その答えを確認するようにしている。	当てはまる
問題を解こうとしてもわからなかった場合は、解き方よりも、先に答えをみるようにしている。	どちらかといえば、当てはまる
確信が持てずに解答し正解したとしても、答えは合っているの、それでもよいと思う。	当てはまらない
学習するときは、教科書や授業のノートやプリントなどの内容を見るようにしている。	どちらかといえば、当てはまる
授業の内容について分からないことがあっても、重要なことばや公式は覚えるようにしている。	当てはまる
学習するときは、ことばをくり返し読んだり書いたりして、覚えるようにしている。	当てはまる
学習するとき、自分で考えたことをあらためてまとめたおしたりする。	どちらかといえば、当てはまる
学習するとき、教科書やノートやプリントなどを見直し自分で大切なことがらを見つけ出して、整理している。	どちらかといえば、当てはまらない
学習したことをまとめるために、自分で簡単な絵をかくたり図や表を作ったりする。	当てはまる
学習するときは、教科書以外にも、辞書・図鑑・参考書・プリントなどいろいろなものを参考にして情報を集めている。	当てはまる
授業で新しく学習したことをこれまで学習したとこと結びつけて理解したり、話し合いで活かしたりしている。	当てはまる
ほかの教科の授業で学んだことであっても、教科に関係なく授業中の活動で活かしている。	当てはまらない

今までの学力の変化



自分の正答率は覚えていますか？京都府平均との比較だけが目的ではありません。このテストは、各問題に難易度が設定されていて、個人の学力が12のステップ・36段階(低1-C~12-A 高)で表示されています。問題は変わっても、毎年と比較に最適です☆あなた自身の学びの足あとです。バーの位置は今いるステップを表し、年を重ねるごとに、認知能力の伸びを見える化します。1・2年生は来年のバーがどこに来るのか、楽しみです。

「自己を理解し、自ら学び続けられる人であれ」

結果に一喜一憂するのではなく、前向きな見方がとても大切です。あなたの良さは何でし

うか？？自分の良さを、精一杯伸ばしましょう！！以上、分析方法でした。